

特定操縦免許制度に係る乗船履歴証明書類 記載要領等

E プレジャーボート等

→ 第3号様式 特定操縦免許制度に係る乗船履歴証明書(一般用)
又は第4号様式 特定操縦免許制度に係る乗船履歴証明書(自己証明用)

<記入例(表)> 第4号様式(自己証明用)の場合

第4号様式(表) 特定操縦免許制度に係る乗船履歴証明書(自己証明)

(申請者)

氏名	海技 華子	乗船期間中の勤務先	職名	営業部長
本籍の都道府県名	北海道		名称	MLIT造船(株)
生年月日(西暦)	1990年2月2日		所在地	〇〇県××市△△1-2-3
現住所	東京都千代田区霞が関2-1-3		電話番号	XXX-XXX-XXXX

地方運輸局長 運輸支局長 海事事務所長 殿

私の乗船履歴は裏面記載のとおり相違ないので認定願います。
(申請者名) 海技 華子
(記 名) 海技 華子

2. 申請者に代わって船舶を管理するものが証明者である場合

証明者の氏名	田中 太郎	勤務先	職 名	所長
証明者との関係	船舶管理受託(マリーナ)		名 称	海技マリーナ
証明者の現住所	〇〇県△△市××1-2-34		所 在 地	東京都〇〇区××1-2-3
職 業	マリーナ職員		電話番号	03-XXXX-XXXX

地方運輸局長 運輸支局長 海事事務所長 殿

私は、裏面の表に記載してある船舶を申請者に代わって管理し、その乗船履歴は同表のとおり相違ないことを証明します。
2024年 5月 30日 (記名) 田中 太郎

【追加証明】の1~4のうち該当する欄を使用(該当しない欄は削除して使用する)

1日単位の乗船でも、日付が連続している場合はまとめて記載、連続しない場合は1日ずつ記載

<記入例(裏)>

第4号様式(裏)

乗船順位	船舶名	船舶所有者	総トン数	航行する区域	職名	乗船した年月日	下船した年月日	乗船期間
1	海技丸	海技 華子	17トン	限定沿海	船長	2022年5月2日	2022年5月6日	年 月 5日
2	〃	〃	〃	〃	〃	2022年5月9日	2022年5月10日	年 月 2日
3	〃	〃	〃	〃	〃	2022年5月17日	2022年5月17日	年 月 1日
4	〃	〃	〃	〃	〃	2022年5月23日	2022年5月27日	年 月 5日
5	〃	〃	〃	〃	〃	2022年5月30日	2022年6月3日	年 月 5日
6	〃	〃	〃	〃	〃	2022年6月6日	2022年6月10日	年 月 5日
7	〃	〃	〃	〃	〃	2022年6月13日	2022年6月17日	年 月 5日
8	〃	〃	〃	〃	〃	2022年6月20日	2022年6月24日	年 月 5日
9	〃	〃	〃	〃	〃	2022年6月27日	2022年7月1日	年 月 5日
10	〃	〃	〃	〃	〃	2022年7月4日	2022年7月8日	年 月 5日
11	〃	〃	〃	〃	〃	2022年7月11日	2022年7月12日	年 月 2日
12	〃	〃	〃	〃	〃	2022年7月14日	2022年7月16日	年 月 3日
13	〃	〃	〃	〃	〃	2022年7月18日	2022年7月22日	年 月 5日
14	〃	〃	〃	〃	〃	2022年7月25日	2022年7月29日	年 月 5日
15	〃	〃	〃	〃	〃	2022年8月1日	2022年8月3日	年 月 3日
16	〃	〃	〃	〃	〃	2022年8月3日	2022年8月9日	年 月 2日
※照合者認印						※(認定)		年 月 日
						期間の合計		年 2月 3日

注1 ※欄は記入しなくても可

—乗船履歴のカウント方法—

- 実際に乗船した日の合計が乗船期間となります。
- 30日を1ヶ月、360日を1年として扱います。
- 病気休暇、有給休暇その他の自己都合による休暇を取得した期間は乗船日数にカウントできませんので、「乗船日数」の欄にはこれらを除外した日数を記入してください。